

平成27年9月11日

報道関係者各位

アートアクセスあだち 音まち千住の縁 秋のプログラム 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より「アートアクセスあだち音まち千住の縁」（通称「音まち」）事業にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび5年目を迎えた「音まち」では、下記のとおり足立区千住地域を中心に秋のプログラムを開催いたします。つきましては、ご案内をお送りいたします。お忙しいところ大変恐縮ですが、本事業をぜひとも貴媒体にてお取り上げいただき、また当日のご取材を賜りますようお願い申し上げます。今後とも「音まち」をよろしくようお願い申し上げます。

〔資料概要〕

- p.1 大巻伸嗣「Memorial Rebirth 千住 2015 足立市場」10月11日（日）
- p.4 イミグレーション・ミュージアム・東京 —普段着のできごと— **【開催中】**
9月5日（土）～23日（水・祝） [土日・祝日のみ]
- p.7 千住ミュージックホール 第8回
ギャラクシティ「スーパータイム☆パラボックス」9月21日（月・祝）
「千住・縁レジデンス」オープンコンペティション **【開催報告】** 8月8日（土）
- p.8 参考資料

本事業に関するお問い合わせ

「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」事務局（担当：吉田、長尾、森本）

〒120-0026 東京都足立区千住旭町 22-9-201 おと ふ や 音う風屋

Tel : 03-6806-1740（13～18時、火曜・木曜除く）

Mail : info@aaa-senju.com Web : <http://aaa-senju.com>

アートアクセスあだち 音まち千住の縁（通称「音まち」）とは

アートを通じた新たなコミュニケーション（縁）を生み出すことをめざす市民参加型のアートプロジェクトです。足立区千住地域を中心に、市民とアーティストが協働して、「音」をテーマにしたまちなかライブ、ワークショップ、トークイベントなどを展開します。

主催： 東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、東京藝術大学音楽学部、
特定非営利活動法人音まち計画、足立区



2015 (平成27) 年9月11日
Press Release

大卷伸嗣

Memorial Rebirth 千住 2015 足立市場

Shinji Ohmaki: Memorial Rebirth Senju 2015 Adahi Market



シャボン玉の海にもぐる

千住のシャボン玉、今年は市場の大空間に挑戦です。

無数のシャボン玉で見慣れた景色を変貌させるアートパフォーマンス「Memorial Rebirth」。

千住で5年目を迎える今回は、足立市場が光の空間に変わります。

シャボン玉が湧きあがるのは、昼と夜の2回。それぞれまったく違う風景が現れます。

昼は、恒例の「しゃボンおどり」。今回は色鮮やかな衣装が初登場します。陽を浴びて七色に光るシャボン玉のなか、衣装をまとうおどりの流れに身を任せれば、泳ぐさかなの気分です。

夜は、光のパフォーマンス。今年のテーマは「永遠なる自然の流れ」です。きらめくシャボン玉が、こちらでは風に乗って飛び、あちらでは小さく渦を巻き、時に繊細に、時に大胆に、流れに翻弄されます。永遠を感じる半時に、ぜひたゆたってください。

湧きあがる光の粒は、あたかもその土地の忘れられた記憶が蘇り、立ちのぼってくるようにも見えます。そして、あなたのなかに、忘れられぬ新たな思い出が刻まれるでしょう。

【開催概要】

事業名：大巻伸嗣「Memorial Rebirth 千住 2015 足立市場」

開催日：2015（平成27）年10月11日（日）〔小雨決行・雨天時内容変更〕

時間：13:30 開場（屋台、装いづくりワークショップ受付開始）

15:00 「しゃボンおどり、色彩をまとめて泳ぐ」

18:00 「半時の永遠、きらめきの流れにたゆたう」〔各回 30 分程度〕

出演：くるくるチャーミー〔大西健太郎、富塚絵美、松岡美弥子〕、桔梗みすず、野田 麗、千葉広樹、西本夏生、大久保由美、水越 朋、千住ちんどん、だじゃ研バンド ほか

衣装協力：佐藤 茜

料金：入場無料（申込不要）※屋台は有料

会場：東京都中央卸売市場 足立市場（東京都足立区千住橋戸町 50）

※北千住駅（西口）から徒歩約 15 分 / 千住大橋駅から徒歩約 3 分

主催：東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、東京藝術大学音楽学部、特定非営利活動法人音まち計画、足立区

■装いづくりワークショップ

時間：14:00～15:00（13:30 受付開始）

「しゃボンおどり」を彩る衣装制作のワークショップを開催。

衣装をつくって、踊りを覚えたら、一緒に「しゃボンおどり」に参加しよう！

■今年も屋台が出店

時間：13:30～17:45

千住名物ねぎま鍋など、地域の方々が出店。心も身体もあたたまります。

【参加アーティスト プロフィール】

■大巻伸嗣（おおまき しんじ） | 現代美術家

1971 年岐阜県生まれ。東京都在住。東京藝術大学美術学部彫刻科准教授。「トーキョーワンダーウォール 2000」に『Opened Eyes Closed Eyes』で入選以来、『ECHO』（資生堂ギャラリー、東京画廊、岡本太郎美術館）、『Liminal Air』（トーキョーワンダーサイト、GALLERY A4、アジアパシフィックトリエンナーレ）など、展示空間を非日常的な世界に生まれ変わらせ、鑑賞者の身体的な感覚を呼び覚ます、ダイナミックなインスタレーション作品を発表している。

<http://www.shinjiohmaki.net>



■くるくるチャーミー | アーティストユニット

東京藝術大学の卒業生である大西健太郎と富塚絵美、松岡美弥子を中心となって集うアーティストユニット。

2012 年以降毎年「Memorial Rebirth 千住」にて歌・踊り・演奏を披露している。

【参加者募集】

「しゃボンおどり」の衣装を制作するボランティアスタッフ、その衣装を身に着けて踊る、踊り手モデルを募集中です（服飾・ダンスの経験は不問）。

活動日：2015（平成27）年9月13日（日）、19日（土）、26日（土） [全日 13:00～15:00]

本番：2015（平成27）年10月11日（日）

会場：たこテラス*（東京都足立区千住4-20-6）※北千住駅（西口）より徒歩約10分

*9月13日のみ千寿第八小学校

申込先：「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」事務局（詳細 <http://aaa-senju.com/p/7831>）

■衣装制作スタッフ 定員：10名程度

年齢：中学生以上（中学生は保護者の同意が必要）

対象：上記活動日に、なるべく2回以上ご参加いただける方。服飾、デザイン、美術が好きな方。

■踊り手モデル 定員：20名程度

対象：本番日と、上記活動日に1回以上参加可能な方。年齢、性別、ダンス経験不問（中学生は保護者の同意、小学2年生以下は保護者の同伴が必要）。



「しゃボンおどり」とは

盆踊りの盛んな千住で、大巻伸嗣の発案から2012年に制作した新しい盆踊りです。次々と生まれるシャボン玉を、追いかけてたりつかまえたりするオリジナルの振付は、地元の舞踊の先生と、東京藝術大学出身の若手アーティストユニット「くるくるチャーミー」がともにつくりあげました。

2013年には「音まち」のサポーターたちがまちを歩いて言葉を集め、「しゃボンおどり」に千住らしい歌詞がつけられました。

【プレイベント】

■ふわり◎シャボン玉 @千寿第八小学校（Memorial Rebirth 千住 プレ企画 vol.3）

開催日：2015（平成27）年9月13日（日）

時間：15:00～16:00 装いワークショップ

16:00～16:30 ふわり◎シャボン玉

料金：無料

会場：足立区立千寿第八小学校（東京都足立区千住関屋町16-1）

プレ企画は、昨年結成された、シャボン玉の装置を操作する地元有志のチーム「大巻電機 K.K」が中心となり、これまで千寿双葉小学校（2015年6月6日）、千住緑町盆踊り・縁日（8月1日）にて、地元の方々の協力のもと開催しています。

イミグレーション・ミュージアム・東京 —普段着のできごと—

Immigration Museum Tokyo: Everyday Happenings



アートで出会う異文化

「イミグレーション・ミュージアム・東京」（略称「IMM」）は、市民が現代アートの手法を用いて、地域に居住する外国人との交流を通して、コミュニケーションの蓄積を作品としてアーカイブ化し、ミュージアムをつくることを目指している取り組みです。美術家の岩井成昭が中心となり、独自のコンセプトで活動を続けています。

2011年に小金井で発足。2013年からは、東京23区内で第3位の外国人居住者数を誇る足立区を舞台に、3年目を迎えます。

本展では、大学生、社会人などの参加メンバーがそれぞれの着眼点で活動に取り組み、5作品が揃いました。会場は、にぎやかな北千住駅から少し離れた下町エリア、牛田駅と京成関屋駅のすぐそばに位置する旧食堂の建物です。

すぐ隣で同じ時間を共有しているはずなのに、私たちが意識することのない、外国人の「普段着のできごと」に触れる——日常と異文化の境界線を綱渡る IMM のささやかな挑戦にお立ち会いください。

【開催概要】

展覧会名： イミグレーション・ミュージアム・東京 ―普段着のできごと―

会 期： 2015（平成27）年9月5日（土）～23日（水・祝） [土日・祝日のみ開催]

開館時間： 10:00～19:00

会 場： 東京都足立区千住曙町 3-17 ※京成関屋駅・牛田駅 下車すぐ / 北千住駅（東口）から徒歩約13分

料 金： 入場無料

主 催： 東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、
東京藝術大学音楽学部、特定非営利活動法人音まち計画、足立区

助 成： 一般財団法人YS市庭コミュニティー財団

企画・監修： 岩井成昭

設営協力： 村井啓哲

【企画・監修】



岩井成昭（いわい しげあき） | 美術家

イミグレーション・ミュージアム・東京 主宰。1990年より国内および欧州、豪州、東南アジアの特定コミュニティの調査をもとに、映像、音響、テキストなどを複合的に使用した視覚表現を展開。近年はあらゆる世代を対象にしたワークショップや、多文化研究活動を並行して実施中。秋田公立美術大学教授、東京藝術大学非常勤講師。ウェブサイト <http://iwaishigeaki.com/>

イミグレーション・ミュージアム・東京（IMM）は、地域に暮らすニューカマーの生活様式や文化背景を紹介するとともに、それが日常の中で変容していく諸相を「適応」「保持」「融合」という3つのキーワードから探っていくプロジェクトです。また、その活動は彼らのユニークな視点を通して東京の市民生活を再認識する機会でもあります。

本展覧会では、昨年度参加者に加えて今年度からの新メンバーが、ニューカマーと交流して得た経験を素材として、さまざまな表現を試みた作品を展示します。私たちが知りたいのを知る機会が少ない異文化へのガイドブックとなることを目指して。

岩井成昭

【展示作品】

■宮本一行+日比野桃子《スカイ・イアー》 *Sky ear*

「知らない言語のある言葉やフレーズが、知っている言語のように聞こえること」を私たちは、〈空耳〉というキーワードとして、身近な海外出身の方から事例を集めました。作品では「彼（彼女）らが日本に来てまだ間もない頃、この〈空耳〉によって失敗してしまった」エピソードを再現してもらい、映像化して紹介します。

■宮本一行+北野留美+泉 祐子+山田泰子《北千住多国籍会議》 *Kita-Senju Multi-national Meeting*

地元民の愛情あふれる〈北千住のまち〉は、外国人から見たとき、どんな風景に見えているのでしょうか？ このプロジェクトは、外国人に北千住を案内してもらった地図をもとに、北千住の新しい物語をみんなで描きながら完成させていく参加型の展示作品です。そして集まった物語をもとに北千住の不思議な魅力に迫る多国籍井戸端会議を開催します。

■姜 賢植《声》 *Voice*

僕が話す言葉は日本語でありながらみんなの日本語とは違います。僕の発音は自分のアイデンティティだ、と人は言うかもしれませんが。自分が外国人であるというアイデンティティです。ただ、その前提が僕の存在より大きい気がするのです。それを意味伝達としてコントロール可能な領域（表現）ではなく、障害としてあると感じるのです。

■森本菜穂《Can't take my eyes off you》

昨年 IMM とつながりができたカトリック梅田教会で、歌って、踊って、鮮やかに「いつも」を楽しむ人たちと出会いました。その様子に、ときに驚かされ、ときに心をぐっと掴まれ、彼らにすっかり惚れ込んだ私は、彼らにラブレターを書くことにしました。

■林 賢黙《snapshot》 パフォーマンス

日時： 2015（平成 27）年 9 月 20 日（日） / 22 日（火・祝）

10:00～ / 14:00～ / 16:00～（各回 30 分程度）

日本の生活で常に接している風景と音を素材に、即興的なピアノ演奏を行います。

※予約不要（定員：先着 15 名）、入場無料。

千住ミュージックホール 第8回 ギャラクシティ「スーパータイム☆パラボックス」

千住地域のあらゆる場所を舞台に展開しているライブシリーズ「千住ミュージックホール」。今回の会場は、足立区内の体験型施設「ギャラクシティ」です。この日、みんなに訪れるスーパータイム。ドレスをつくって舞踏会に参加したり、こどもディスコで踊ったり、結婚式ができちゃうかも？ つくって踊って新しい体験がたくさん！

日 時： 2015（平成27）年9月21日（月・祝）
10:00～15:00（9:00 開場）

出 演： DJ KAZUHIRO ABO & MC 丸省、DJ いぬ
料 金： 入場無料 ※定員は各プログラムにより異なります。
会 場： ギャラクシティ（東京都足立区栗原 1-3-1）
共 催： ギャラクシティ



「千住・縁レジデンス」オープンコンペティション 開催報告

新たに千住に迎える若手アーティスト選出

8月8日（土）、足立区千住の安養院で「音まち」の新企画「千住・縁レジデンス」オープンコンペティションを開催しました。今回は、久保ガエタン（アーティスト）、下司尚実（ダンサー・振付家・演出家）、友政麻理子（美術家）、中川裕貴（音楽家・演奏家）、橋本知久（音楽家）〔五十音順・敬称略〕の5人が、先輩アーティストらの推薦でコンペに参加。若手アーティストたちの意気込み溢れるプレゼンテーションと推薦者の応援演説を受け、当初1名の選出を予定していましたが、急遽もう1名の受け入れを決定しました。

【選出アーティスト】

友政麻理子（美術家） 推薦者：白坂ゆり
久保ガエタン（アーティスト） 推薦者：難波祐子

友政はまちの人と短編映像を制作するプロジェクト、久保は千住の記憶をさかのぼる作品制作を提案。始動はこの秋、成果発表は年明けの予定です。

助成：公益財団法人朝日新聞文化財団



友政麻理子

久保ガエタン

撮影：松尾宇人

*音まち公式サイトにて、選出アーティストや審査員のインタビューを随時掲載予定！
<http://aaa-senju.com/residence>

【Memorial Rebirth 千住】

■Memorial Rebirth 千住いろは通り

2012年3月17日（土） 12:00～ / 15:00～ [各回 30分程度] | 千住いろは通り（千住寿町・千住大川町）

音楽：安野太郎

■Memorial Rebirth 2012 千住本町

2012年11月24日（土） 12:00～ / 15:00～ [各回 30分程度] | 足立区立千寿本町小学校 校庭

協力：くるくるチャーミー [大西健太郎、富塚絵美、松岡美弥子]

日本舞踊師匠 山口静江、新舞踊 枝川みつよ、千住五町会のみなさま

■Memorial Rebirth 千住 2013 常東

2013年10月19日（土） 16:00～ / 19:00～ | 足立区立千寿常東小学校 校庭

協力：阿部初美、おかめひよっとこ元気連、ガーディアンシップ北千住、学園通り商店街、くるくるチャーミー [大西健太郎、角銅真実、田中文久、富塚絵美、松岡美弥子]、千住旭町会、千住旭町自治会、千住東町町会、千寿常東小学校 PTA、千寿常東小学校開かれた学校づくり協議会、東京電機大学未来科学部ロボット・メカトロニクス学科、花実会、日ノ出町自治会、柳原北町会、柳原西町会、柳原東町会、柳原南町会、柳原有志の桜会

■Memorial Rebirth 千住 2014 太郎山

2014年11月2日（日） 15:00～ / 18:00～ | 千住旭公園

出演：桔梗みすず、くるくるチャーミー [大西健太郎、富塚絵美、松岡美弥子]

【イミグレーション・ミュージアム・東京】

■イミグレーション・ミュージアム・東京 —不思議な出会い—

2014年2月15日（土）～23日（日） 13:00～19:00 | 日の出町団地スタジオ

上本竜平+カタノフ カテリナ《私の<アイ>ランド》 *My "Eye" Land*

井出友実+鶴巻俊治+伴 優香子《プルースト現象@東京》 *L'effet Proust de Tokyo*

岡野勇仁+佐藤友梨+宮本一行《スカイ・イアー》 *Sky ear*

■イミグレーション・ミュージアム・東京 —出会いのかたち—

[展示] 2015年2月14日（土）～15日（日） 10:00～19:00 | 日の出町団地スタジオ

鶴巻俊治+橋間由紀子+宮本一行《オルタナティブ北千住ストーリー》 *Alternative Kita-senju Story*

姜 賢植 《メロディー、声》 *Melody, Voice*

中森圭二郎 《活動記録映像》 *Video Documentation*

[トーク・パフォーマンス] 2015年2月11日（水・祝） 13:00～15:00 | カトリック梅田教会

上本竜平+小形真莉江《なぞる / たどる》 *Trace / Follow*

井出友実+郷田彩巴《ジョリビー》 *Jollibee*